

中心市街地区画整理事業に3億5千万円

沼田市新年度一般会計予算案219億円

9日に公表された沼田市の新年度予算案は、一般会計の予算総額が、219億941万3千円で前年度比2.1%増です。国の2015年度補正予算に合わせた3月補正予算を含めると222億2,910万1千円になります。特別会計6件と水道事業の企業会計を合わせると総額371億1,733万5千円で、前年比0.5%増となります。

普通建設事業費2億円増

一般会計で目立つのは、開発や建設関係の普通建設事業費で、19億5,300万円余で前年比約2億円増、11.3%増です。その内容は、中心市街地土地地区画整理事業が5千万円増の3億5千万円、3・3・1環状線（栄町工区）事業が1億2千万円増の2億6,800万円、保健福祉センター大規模改修事業が3億8,500万円、利根小学校校舎建築事業が約3億円、グリーンベル21整備事業で改修のための設計業務に1億2,400万円など大型事業が並びます。



上之町へ移築している旧沼田貯蓄銀行



3小学校が統合して利根小になる現在の東小

中心市街地土地地区画整理事業は見直しが必要

特に中心市街地土地地区画整理事業は、1998（平10）年から2013（平25）年の事業期間で始めた事業ですが、いまだに半分程度しか事業が進まず、社会情勢も変化して商店街の再生という当初の目的とはかけ離れてしまっています。「真田丸」に合わせて観光を推進するには、「街壊し事業」では逆行してしまいます。歴史や伝統・文化を生かせるまちづくりに転換すべきではないでしょうか。そのためには従来型の土地地区画整理事業の見直しが必要です。

環状線は2車線で充分

3・3・1環状線（栄町工区）は10年ぶりに用地交渉が進展し、事業の進捗がはかれることになりましたが、時代は大きく変わり交通量が増加するという状況ではなくなりました。北回りも柳町から下之町までは2車線です。南回りも2車線で充分ではないでしょうか。

低年金者への臨時福祉給付金は約2億円 2015（平27）年度補正予算に計上

安倍政権が実施する低年金者への臨時福祉給付金（一人3万円）は3月補正予算に計上されます。障害基礎年金、遺族基礎年金の対象者は新年度予算で3,300万円計上されます。

谷地端団地（高橋場町）が建て替えられます



老朽化し、空き室が多かった高橋場町の谷地端団地（谷地端第2住宅団地・高層の東側）を取り壊し、高齢者、障害者、子育て支援等に配慮した多世代共生住宅として建て替え整備が進められます。新年度については、基本設計を実施します。

公民館まつり 生涯学習フェスティバル



安心して下さい。まだまだやれますよ！

5日から7日まで、中央公民館を会場に、第22回生涯学習フェスティバル&第45回公民館まつりが開催され、市民のみなさんの力作が展示されました。中には、80歳を超える高齢者の作品も数多く展示されています。



日頃の努力を発表して

2016年2月14日 No.782

いのさんニュース

発行所沼田市下久屋町983 ☎23-1519

井之川博幸議員活動地域版部内資料